

株主の皆様へ・To Our Shareholders



平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。 さて、当社グループの第92期中間連結会計期間(2024年 4月1日から2024年9月30日まで)の決算が終了いたしまし たので、その概況をご報告申しあげます。

2024年12月

代表取締役社長 稅 斤幸 一

創業100周年の2027年をゴールに、本年

○ 当中間期の事業環境や業績について教えてください。

▲ 企業の設備投資は活発な状況が続いており、価格改定や 生産性向上、コスト削減などを推進いたしました。

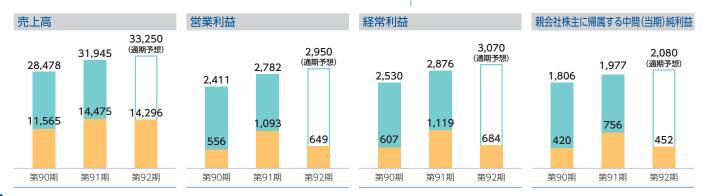
当社グループは、創業100周年を迎える2027年をゴールとした新中期経営計画「Seibu Vision 2027」を策定し、本年度スタートいたしました。スローガンに「未来を輝かせ卓越の技術で人とつながる」を掲げ、「収益性・財務健全性に加え、成長性・株主資本効率に重きを置いた経営へ転換し、新しい事業に挑戦し、広く世界に貢献する」を目標とし、生産性向上マテハンソリューション、流体制御インフラの高度化、超精密加工ソリューションを通じて、労働人口減少・2024年問題、インフラ老朽化・脱炭素、ハイテク産業拡大といった社会課題へ価値を提供してまいります。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の 改善やインバウンド需要に支えられて、景気は緩やかな回復基調を 辿ってまいりました。その一方で、ロシアによるウクライナへの侵攻 継続や中東地域での地政学リスクの高まりなどから、原油などの エネルギー資源価格の高騰が懸念されるほか、人手不足の継続による インフレ圧力等、内外経済が下振れするリスクもあり、先行き不透明な 状況が続くことが見込まれます。

当社グループの事業環境といたしましては、人手不足に伴う業務 効率化ニーズや企業業績の拡大に伴う設備投資は活発な状況が 続いており、中国、ASEAN地域を中心とした外需におきましても、

■ 業績ハイライト・Financial Highlights

■ 中間期 ■ 通期 (単位: 百万円・%)





度より新中期経営計画「Seibu Vision 2027」がスタートしました

堅調な需要水準を保っております。このような環境の中、当社グループにおきましては、価格改定や生産性向上、コスト削減などの対策を推進し、事業活動を継続してまいりました。

当中間連結会計期間の業績は、受注高は、主に精密機械事業が増加して173億5千1百万円(前年同期比10.8%増)となりました。 売上高は、精密機械事業と産業機械事業が増加したものの搬送機械事業が減少して142億9千6百万円(前年同期比1.2%減)となりました。 また、損益においては、原材料・資源価格の高騰等に伴う価格転嫁は進めたものの、急速なコスト上昇分を十分に賄いきれず営業利益が6億4千9百万円(前年同期比40.6%減)、経常利益が6億8千4百万円(前年同期比38.9%減)、親会社株主に帰属する中間純利益が4億5千2百万円(前年同期比40.2%減)となりました。

○ 通期に向けた施策についてお伺いできますか?

新中期経営計画「Seibu Vision 2027」初年度、更なる ステップアップを目指します。

今年度より、2027年度までの新中期経営計画「Seibu Vision 2027」を策定いたしました。収益性・財務健全性に加え、成長性・株主資本効率に重きを置いた経営へ転換し、創業100周年後の未来を見据え、更なるステップアップを目指します。

2024年9月30日には、本社敷地内に建設を進めておりました 新精密工場兼事務所棟が竣工いたしました。中国やASEAN諸国に おけるスマートフォンや電子部品、電気自動車関連の生産増や半導体市場の成長に伴い、当社主力製品の一つであるワイヤ放電加工機の需要が高い水準で推移しており、量産化に対応すべく体制を整えております。更に、設備の高効率化によるCO2排出量の低減に加え、太陽光発電によるクリーンエネルギーを導入するなど、カーボンニュートラルの実現に向けても積極的に取り組んでまいります。なお、通期の連結業績としては、売上高332億5千万円、営業利益29億5千万円、経常利益30億7千万円、親会社株主に帰属する当期純利益20億8千万円を見通しております。

株主の皆様へメッセージをお願いします。

▲ 当中間期末の配当金は、1株当たり42円とさせていた だきました。

当社は安定的な配当を継続して行うことを基本方針としており、 業績の向上によって1株当たりの利益水準を高めるとともに、中長期の 展望、財務状況等を考慮し、これに対応した配当を決定すべきと考え ております。

当中間期末の配当金につきましては、2024年度から2027年度までの新中期経営計画「Seibu Vision 2027」において、DOE(連結純資産配当率)指標を新たに導入し、1株当たり42円とさせていただきました。

株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援とご鞭撻を 賜りますようお願い申しあげます。

総資産/純資産



自己資本比率

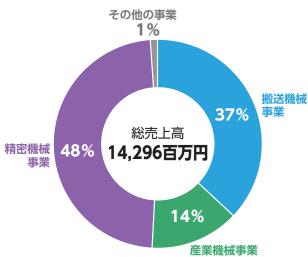




新精密工場兼事務所棟

主要な事業別営業の概況・Operating Overview

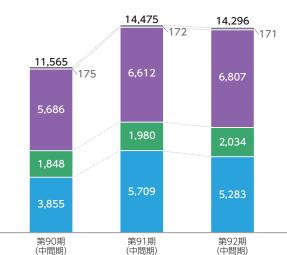
●事業別売上高構成比





単位:百万円

■搬送機械事業 ■産業機械事業 ■精密機械事業 ■その他の事業



搬送機械事業

売上高 **5,283**百万円 (前年同期比7.5%減)

搬送機械事業では、物流業界で2024年問題の課題解決や半導体関連の需要増を背景に自動化や省人化ニーズが高まっている中、既存顧客からのリピート受注、自動倉庫や生産・物流分野等に、ピッキングシステムや新商品を使ったソリューションを提案するとともにサービス・メンテナンスにも注力し、拡販を図ってまいりました。その結果、受注高は自動車部品や半導体関連業界、食品物流センター、ハウスメーカー向けの物件など幅広い業界の成約があり66億7千9百万円(前年同期比7.8%増)、売上高は前年同期に売り上げたような大口物件がなく52億8千3百万円(前年同期比7.5%減)となりました。

主要商品

- ■立体自動倉庫 ■FAシステム
- ■ケース自動ピッキングシステム ■搬送・ハンドリングシステム
- ■ロボティクス・マテハン®







TOPICS 当社初 ベトナムへの立体自動倉庫システム納品

この度、立体自動倉庫システムをベトナムのホーチミン近郊に位置する大手溶接部品メーカー・VPIC様へ納品しました。

今回の案件は先方からの要求仕様書1枚からスタートしました。納品先の溶接工場は、設置スペース長さ100m×高さ11m×格納数1,972棚と大規模であり、海外でシステム全体のエンジニアリングが求められ、大変ハードルが高い案件でした。言語の壁はあったものの足繁く現地を訪れ、細かい仕様のすり合わせを重ね、粘り強く交渉を行った結果、無事受注をいただくことができました。

納品したシステムは、溶接部品・治具格納自動倉庫と、自動溶接ラインを無人搬送車

(AGV)により直結する構成となっており、東南アジア初の溶接工場24時間無人化を実現しました。

本案件は、当社として初めてのベトナムへの立体自動倉庫システムの納品となりました。これを足掛かりに 東南アジアでの更なる拡脈に努めてまいります。





産業機械事業

^{売上高} 2.034百万円 (前年同期比2.7%増)

産業機械事業では、民間需要の掘り起こしやゲート分野を中心とした 既存市場におけるシェアアップ、サービス・メンテナンス及び前年度好評を 得た全国キャラバン活動による既存ゲート設備の電動化の提案に注力して まいりました。その結果、受注高は31億7千3百万円(前年同期比0.7%減)、 売上高は上水道向けやサービス・メンテナンスが増加し20億3千4百万円 (前年同期比2.7%増)となりました。

主要商品

■バルブアクチュエータ ■ゲート駆動装置





TOPICS メンテナンス・レジリエンスTOKYO2024出展

2024年7月24日~7月26日の3日間、東京ビッグサイトにてメンテナンス・レジリ エンスTOKYO2024が開催されました。当社は事前防災・減災対策推進展に、防災・ 減災対策製品として、スマホやタブレットなどからリモート操作・監視を可能にする [S³con (Seibu Smart System Valcon)]や、停電による設備の安全担保としてバッ テリーBOXとソーラパネルを搭載した[SBS+S(Seibu Backup System+ Solar)] などを出展しました。

今回、新たな取り組みとして、「S3con」を用いた遠方に設置した開閉機の遠隔 操作や、「SBS+S1による停電を想定した状況下でのバッテリー駆動の実演デモを 交えて集客を図った結果、当社ブースへの来場者数は過去最多の796名となり

ました。更に、御来場いただいた メーカー様より、「S³con」と 「SBS+S Iのバックアップシステム が高く評価され、受注をいただく ことができました。今後もお客様 のニーズに対応した商品ライン ナップを強みに事業部一丸とな り拡販に取り組んでまいります。

「S3conl…エスキューブコン



精密機械事業

売上高 **6.807**百万円 (前年同期比2.9%増)

精密機械事業では、中国経済の低迷が懸念されたものの半導体市場 向けや電気自動車関連、スマートフォン関連において当社製品に対する 需要が引き続き高水準に推移し、受注高は73億4千7百万円(前年同期比 20.1%増)、売上高は68億7百万円(前年同期比2.9%増)となりました。

主要商品

- 超精密・高精密ワイヤ放電加工機
- お精密ワイヤ放雷加丁機(油什様)
 - ■正面旋盤
- ■高精密自由形状内面研削盤





■高精密小形NC旋盤

TOPICS 米国最大級の展示会IMTS出展

2024年4月の米国合弁会社Seibu America Corporation設立を足掛かりに、 米国市場の開拓に更に注力しております。開拓の一環として、2024年9月9日~9月 14日の6日間に亘りイリノイ州、シカゴにて開催された北米エリア最大級の展示会 IMTS (International Manufacturing Trade Show) に出展いたしました。

当社はワイヤ放電加工機2機種を展示し「QRコードを活用した自動オペレーション システム|提案や、「沖加工機採用のメリット|といったPRを行いました。ユーザーフレン ドリーなアシスト機能や、サンプル加工の微細さ・精度の高さは特に好評を博し、 複数のお客様から会期中にご成約をいただくことができました。また、有力な引き合 いも複数件いただいており、成約へ向けて継続的な営業活動に励んでおります。

米国内をはじめとした製造業界における最新技術やトレンドの展示が盛り上がりを

見せる中、徐々にSeibuブランドの 認知度も向上し、当社の誇る技術 力が北米でも認められてきた手応 えを感じました。技術面でのアピール のみならず、熱心に営業活動を行わ れていた複数のディーラー様との 関係も一層強化し、更なる営業網の 強化と新規顧客の開拓に取り組ん でまいります。



連結財務諸表(要約)・Financial Statements



単位:百万円(金額は単位未満を切り捨てております。)

■中間連結貸借対照表				
科目	第91期 2024年3月31日	第 92期中間期 2024年9月30日		
資産の部				
流動資産	26,890	21,724		
固定資産	23,237	23,633		
有形固定資産	13,934	15,082		
無形固定資産	579	563		
投資その他の資産	8,724	7,988		
資産合計	50,127	45,357		
負債の部				
流動負債	15,322	11,308		
固定負債	4,257	4,024		
負債合計	19,579	15,332		
純資産の部				
株主資本	22,923	23,079		
資本金	2,658	2,658		
資本剰余金	2,616	2,616		
利益剰余金	17,707	17,856		
自己株式	△58	△52		
その他の包括利益累計額	7,624	6,945		
純資産合計	30,548	30,025		
負債純資産合計	50,127	45,357		

■中間連結損益計算書				
科目	第91期中間期 2023年4月 1日から 2023年9月30日まで	第92期中間期 2024年4月 1日から 2024年9月30日まで		
売上高	14,475	14,296		
売上原価	10,637 10,680			
売上総利益	3,837	3,616		
販売費及び一般管理費	2,743	2,967		
営業利益	1,093	649		
営業外収益	66	72		
営業外費用	40	37		
経常利益	1,119	684		
特別利益	_	1		
特別損失	5	5		
税金等調整前中間純利益	1,114	681		
法人税、住民税及び事業税	233	121		
法人税等調整額	124	107		
中間純利益	756	452		
親会社株主に帰属する中間純利益	756	452		

■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書					
科目	第91期中間期 2023年4月 1日から 2023年9月30日まで	第92期中間期 2024年4月 1日から 2024年9月30日まで			
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,794	△1,668			
投資活動によるキャッシュ・フロー	△327	△1,114			
財務活動によるキャッシュ・フロー	△319	△320			
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,147	△3,103			
現金及び現金同等物の期首残高	10,991	11,856			
現金及び現金同等物の中間期末残高	13,138	8,752			

会社概要 · Corporate Profile



2024年9月30日現在

■会社の概況

商号	西部電機株式会社
英 訳 名	Seibu Electric & Machinery Co.,Ltd.
本店所在地	福岡県古賀市駅東三丁目3番1号
設 立	1939年2月1日
資 本 金	26億5,840万円
従業員数	593名(連結649名)

■取締役及び監査役

取締役専務執行役員 後藤 俊哉 取締役常務執行役員 佐藤 德生 取締役常務執行役員 溝田 安彦 社外取締役 馬場信哉	
取締役常務執行役員 溝田 安彦 社外 取締役 馬場 信哉	
社外取締役 馬場 信哉	
社 A 取 统 20	
社外取締役 福田 俊仁	
常勤監査役 坂木 久佳	
社外監査役 大塚 丈徳	
社外監査役 岸川 浩幸	

■ 執行役員(取締役兼務者を除く)

上	席執	行 役	員	村 上 光 平
上	席執	行 役	員	松下和宏
執	行	役	員	新 貝 幸 樹
執	行	役	員	松本順司
執	行	役	員	柳 瀬 哲 也

■株式の状況

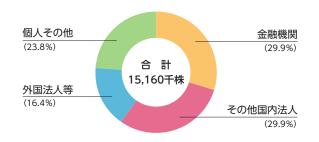
発行	可能株式	総数	32,980,000株
発行	済株式の	総数	15,160,000株
株	主	数	2,948名

■大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社安川電機	2,630	17.3
CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL	1,710	11.2
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,530	10.0
株式会社豊田自動織機	1,106	7.3
MSIP CLIENT SECURITIES	704	4.6
株式会社三菱UFJ銀行	650	4.2
株式会社福岡銀行	633	4.1
みずほ信託銀行株式会社	626	4.1
株式会社西日本シティ銀行	589	3.8
西部電機従業員持株会	405	2.6

- (注)1. 持株比率は自己株式(10,424株)を控除して計算しております。なお、自己株式には株式給付信託(BBT)の信託財産として信託が保有する当社株式42,600株は含まれておりません。
 - 2. シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社から2023年12月20日付で提出され、 公衆の縦覧に供されている大量保有報告書の変更報告書において、2023年12月 13日現在同社が3,911,700株(保有割合25.80%)を所有している旨が記載されて おります。しかし、当社として当中間会計期間末における同社の実質所有株式数の 確認ができていないため、上記大株主には含めておりません。

■所有者別株式分布状況



■株主メモ

事業	年	度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時	株主 総	会	毎年6月
単 元	株 式	数	100株
剰余	金の配	当	毎年3月31日の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録 株式質権者に対してお支払いいたします。
中間	1 配	当	取締役会の決議によって、毎年9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者に対してお支払いいたします。
公告	方	法	電子公告により、当社ホームページ(https://www.seibudenki.co.jp/)に 掲載いたします。なお、やむを得ない事由により、電子公告によることが できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
基	準	В	毎年3月31日 その他必要があるときは、取締役会の決議によってあらかじめ公告いた します。

ホームページのご案内 当社Webサイトでは、事業内容や IR情報などがご覧いただけます。 Stille .. TOPICS

https://www.seibudenki.co.jp/

または、

西部電機



	証券会社等で 株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)		
住所変更、株式配当金受取り方法の変更などのお問い合わせ	お取引の証券会社等になります。	みずほ信託銀行 証券代行部		
未払配当金、その他当社 株式関係書類のお問い 合わせ	右記みずほ信託銀行までお問い 合わせ願います。	(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)		
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問い合わせ	お取引の証券会社または右記 みずほ信託銀行までお問い合 わせ願います。	電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)		
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。株式の売買にあたっては、証券会社に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。		

株主優待制度のお知らせ					
株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を向上させ、より多くの株主様に中長期的に 保有していただけることを目的に、株主優待制度を実施しております。					
	(1)対象となる株主様	3月末現在の株主名簿に記載された当社株式 1単元(100株)以上保有の株主様。	QUO TOOK BEAUTON TO A T		
株主優待制度の概要	(2)優待内容	保有株式数100株以上でクオカード1,000円分を 進呈いたします。	Seibu		
	(3)贈呈時期	定時株主総会終了後の6月下旬の発送を予定しております。	Jan 211 . 12		

西部電機株式会社

●お問い合わせ先







